

学年	教科名	科目名	単位数	対象コース
2	技術家庭科	家庭科	1	中学2年全コース
教科書・副教材		教科書：新しい技術・家庭 家庭分野	自立と共生を目指して（東京書籍）	
		副教材：新しい技術・家庭 家庭分野	自立と共生を目指して 学習ノート（東京書籍）	

科目の目標			
・衣生活・住生活について、基礎的な知識と技術を身につける。 ・授業で学んだことを生かして生活の中から課題を見つけ、解決方法を考えるとともに、自分の考えを表現し、生活を良くする力を育てる。 ・家庭生活と地域との関わりを考え、他者と協力し、より良い生活の実現に向けて工夫し実践的な態度を養う。 ・授業中に苦手な作業があっても、最後まで根気強く取り組む姿勢を大切にする。			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・衣服の働きについて理解する。 ・衣服の表示、繊維の種類を知り、適切な手入れの仕方を理解している。 ・住まいの基本的な役割と住まいに必要な空間を知り、基本的な知識を身につけている。 ・自分の住む地域の災害の危険性について知り、家庭内事故や自然災害への備えを理解している。	・衣服の働きに関心を持ち目的に合わせた着方、個性を生かしたコーディネートを考える事ができる。 ・生活を豊かにするための製作計画や方法について工夫ができる。 ・身近なバリアフリー、ユニバーサルデザインを知り必要性を考える事ができる。	・布を用いた物の製作に関心を持ち、実習に意欲的に取り組んでいる。 ・住環境と生活環境の関りを知り、安全で快適な室内環境にしようとして実践している。 ・休暇課題を実践し、工夫点などをレポートにまとめている。
評価の方法	定期考査、学習ノート、プリント学習、振り返りシート	定期考査、学習ノート、プリント学習、振り返りシート、	学習ノートの取り組み、作品評価、行動観察、休暇課題、グループワーク

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1 学 期	衣服の役割	1	学習ノート
	私らしさと T.P.O.～着方の工夫～	1	学習ノート、プリント学習
	日本の衣服の文化	1	学習ノート
	衣服計画と必要な衣服の選択	1	学習ノート、振り返りシート
	被服実習	4	作品評価、行動観察
2 学 期	衣服の手入れ	1	学習ノート
	持続可能な衣生活を目指して	1	学習ノート、グループワーク
	住まいの役割	2	学習ノート、プリント学習
	住まいと気候風土の関わり	1	学習ノート、振り返りシート
	被服実習	4	作品評価、行動観察

3 学 期	健康で快適な室内環境	2	学習ノート
	家族の住まいを安全・安心に	1	学習ノート
	災害への対策	1	学習ノート
	持続可能な住生活を目指して	1	学習ノート、振り返りシート